

**高知大学土佐さきがけプログラム**  
**グリーンサイエンス人材育成コース(修士課程)学位審査基準**

1. 学位論文評価基準

下記(1)～(4)の評価基準すべてについて、修士学位論文として水準に達していると認められるものを合格とする。

(1) 研究内容、目的、意義

(教育研究目標) 学士課程で実施した教育研究を連続的に継続し、化学者としての基礎力に加え、科学者としての総合力、研究者としての実践力を涵養するとともに、グローバルな視点を有する高度専門職業人を育成することで地域・国際社会に貢献することを目標とする。

- ・上記の教育研究目標の下、研究テーマの設定や研究内容が修士論文として妥当なものであること。
- ・研究目的や問題意識が明確であり、それを達成するための研究や考察の方法が適切なものであること。

(2) 参考論文に対する要件

特になし

(3) 研究発表に対する要件

原則として学会において1件以上の研究発表をおこなっていること。

(4) 結論

- ・専門分野における新たな研究成果、もしくは、修学の成果に関する適切な総合報告を含んでいること。
- ・研究倫理に則り、論文の構成・記述・引用などが十分かつ適切であること。

2. 審査体制・方法

(1) 審査体制：主査1名及び副査2名以上の審査委員により審査を行う。

(2) 審査方法：主査と副査による論文審査を行った後、論文発表会における発表および質疑応答などにより最終試験を行う。論文審査、および最終試験の結果を受けて、グリーンサイエンス人材育成コース実施委員会の議を経て、土佐さきがけプログラム運営委員会で学位授与に値するか可否を決定する。